英国発“新次元のア・カペラ”

祈りの歌から「グリーンスリーヴス」まで

Early Music Series
古楽の愉しみ

ジェズアルド・シックス

音楽監督 オワイン・パーク

THE GESUALDO SIX G6



©Andrew Wilkinson

衝撃のダブル・カウンターテナー

カウンターテナー ガイ・ジェームズ、アラスデア・オースティン
テノール ジョゼフ・ウィックス、ジョシュ・クーター
バリトン サイモン・グラント
バス オワイン・パーク（音楽監督）

PROGRAM
英国のモテット集
ENGLISH MOTETS

ウィリアム・バード：主よ、顧みたまえ ／ ウィリアム・コーニッシュ：めでたしマリア、神のみ母 ／
ジョン・タヴァナー：鹿が谷川の水潮を慕いあえぐように ／ オワイン・パーク：祈り ／
ジョン・タヴナー：主の祈り ／ トマス・タリス：汝らわれを愛さば
イギリス民謡：グリーンスリーヴス ／ ウェールズ民謡：海辺にて ほか全16曲 ※裏面に記載

2027. **4/25** 日
1:00PM開演（12:30PM開場）
A¥5,500 B¥4,500（税込／全席指定）

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ／JR西宮駅より徒歩15分（阪急バス7分）

一般発売 11/22 日

芸術文化センター チケットオフィス
0798-68-0255
（10:00AM－5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日）

インターネット予約 https://www.gcenter-hyogo.jp

※窓口での販売（残席がある場合）は11/23（月・祝）より

芸術文化センター会員 先行予約受付開始 11/20 金

※車いす席はお電話でのみ販売しております。 ※未就学児童はご入場いただけません。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

兵庫県立芸術文化センター

関西から文化力 POWER for CULTURE

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

声の芸術、ここに極まる
世界を席巻する新時代のアーティスト集団

合唱大国・英国において桁違いの人気を誇り、各国を飛び回るスーパー・ア・カペラ集団、ジェズアルド・シックス（G6）。カウンターテナーとテノールが各2名、バリトンとバスが1名の男性6名で、文字通り世界を席巻している。

美しいハーモニーはもちろんのこと、僅かな間、余韻まで、すべてが計算し尽された精緻な歌唱は、聴く者を一瞬でその響きの中に溶け込ませてしまうかのようだ。

音楽監督を務めるのは、1993年生まれの天才オワイン・パーク。2024年の初来日時には、ルネサンス音楽と現代作品を見事に融合させたイマジネーション豊かなプログラムで観客を魅了し、ここ兵庫でも再来日を望む声が多数寄せられた。

今回のテーマは“英国のモテット（宗教的声楽曲）”。バードやタリスといった英国ルネサンスの巨匠たちと現代作品が交錯する。そのプログラムのクライマックスに「グリーンスリーヴス」を聴くとき、英国で何世紀にもわたり歌い継がれてきたこの曲が、これまでにない感動をもたらすことだろう。至福の歌声に、身を委ねていただきたい。



英国のモテット集
ENGLISH MOTETS

英国のポリフォニー音楽、黄金時代の傑作と現代作品を巡る旅

ウィリアム・バード：主よ、顧みたまえ
William Byrd (1539/40–1623): Aspice Domine

ウィリアム・コーニッシュ：めでたしマリア、神のみ母
William Cornysh (1465–1523): Ave Maria Mater Dei
ジョン・タヴァナー：鹿が谷川の水潮を慕いあえぐように
John Taverner (c.1490–1545): Quemadmodum

オワイン・パーク：祈り
Owain Park (b.1993): Prayer
ジョン・タヴナー：主の祈り
John Tavener (1944–2013): The Lord's Prayer

トマス・タリス：汝らわれを愛さば
Thomas Tallis (1505–1585): If ye love me
トマス・トムキンズ：ダヴィデがアブサロムの死を聞いたとき
Thomas Tomkins (1572–1656): When David heard that Absalom was slain

ウィリアム・バード：目覚めていなさい
William Byrd: Vigilate

トマス・ウィールクス：ダヴィデがアブサロムの死を聞いたとき
Thomas Weelkes (1576–1623): When David heard that Absalom was slain
オルランド・ギボンズ：主よ、あなたの怒りをもってわたしを責めず
Orlando Gibbons(1583–1625): O Lord, in thy wrath
リチャード・ピゴット：わが子よ、お前は何を求めるのか
Richard Pygott (c.1485–1549): Quid petis, O fili?

ジョン・タヴナー：神の母よ、我はここに立ち、祈りを捧げています
John Tavener: Mother of God, here I stand
シェリル・フランシス＝ホード：生命の約束された光
Cheryl Frances-Hoad (b.1980): The promised light of life
ガブリエル・ジャクソン：彼のすべての御業において
Gabriel Jackson (b.1962): In all his works

イギリス民謡／チルコット編：グリーンスリーヴス
arr. Chilcott: Greensleeves
ウェールズ民謡／ブレイク・モーガン編：海辺にて
arr. Blake Morgan: Ar Lan y Môr

グラモフォン誌にて、「独創的なプログラム構成と完璧な演奏。そして、音楽家たちが完全に一体となって生み出す、言葉では言い表せないほどの高揚感がある」と評される、英国随一の男声ア・カペラ・グループ。

2014年、オワイン・パークにより、ジェズアルドの「テネブレ・レスポンソリウム」を演奏するために、並外れたコンサート歌手たちが集められケンブリッジで結成。以来、英国BBCプロムス（2023年、26年）をはじめ、欧州、北米、オーストラリアの主要な音楽祭などで活躍が続く。新作の委嘱や、教育的なプロジェクトも盛んに行う。CDも世界的に高評価を受けている。2度目の来日。

オワイン・パーク（音楽監督） Owain Park

1993年生まれ、若くして作曲家、指揮者、歌手、オルガニストなど多彩に活動を拡げる天才ミュージシャン。G6のほか、BBCシンガーズの首席客演指揮者を務めており、2024年のBBCプロムスにおいてベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏に先立ち、BBCシンガーズによるブルックナーのモテット集を指揮したほか、「BBCシンガーズ創設100周年記念」の一環としてBBC交響楽団を指揮した。BBC Radio3の「31歳未満の若手スター31人」に選出される。2023年、彼の作曲作品をメインに二人の演奏家とのコラボレーションCDが、グラモフォンアワード最優秀コンセプト・アルバム賞を受賞。



https://www.gcenter-hyogo.jp
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら

便利なアクセス!!
大阪梅田からも神戸三宮からもホールまで15分
（阪急電車特急乗車の場合）

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ（連絡デッキで直結）
◎JR 西宮駅より徒歩15分（阪急バス7分）
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

